

しっかり寝ル きちんと食ベル よく遊ブ で健やかに伸びル

みやぎっ子 ルルブル フォーラム

早寝・早起き・朝ごはん・外遊びを社会全体で

ルルブル

子どもたちの望ましい生活習慣の定着を目指す「みやぎっ子ルルブルフォーラム」が1月29日、仙台市宮城野区の夢メッセみやぎで開かれた。東北大学加齢医学研究所所長の川島隆太教授の基調講演などのほか、タレントで3児の母のくわばたりえさんと川島教授による特別対談も行われた。子育て世代から寄せられた質問に答えながら、子どもの健やかな成長に必要な「ルルブル」の大切さを呼び掛けた。

特別対談 ルルブル子育て ～元気な子どもを育てるまほうの言葉～

《出席者》東北大学 川島隆太 教授 タレントくわばたりえさん 《進行役》仙台放送アナウンサー 梅島三環子さん



タレントクワバタオハラ くわばたりえさん

くわばたりえ 1976年生まれ。大阪府出身。お笑いコンビ「クワバタオハラ」のボケ担当。2009年に結婚、3児(2男1女)のママとして現在子育て奮闘中。2012年4月から2016年3月までNHK Eテレ「すくすく子育て」のMCを務め、自身の子育て経験を記した「くわばたりえの子育てバタヤんっ!」(日本文芸社)など、数々の育児関連書籍を出版。全国のママたちから多くの共感を集めている。

寝る前は見守ること 今も実行しています

梅島 ここからは事前に寄せられた質問に答えていただきます。ルルブルの大切さを具体的に考えていきたいと思

くわばた 9時に布団に入るようにしているんですが、3人が寝付くまでは40分くらいかかってしまいます。いつまでも寝ないと「早寝早寝」と怒鳴ってしまっていることがあります。

川島 朝ご飯の理想形はありますが、それを目標にしても、できなくとも元に戻ってしまいがちです。そこで「まずは、おかしをもう一品増やしてみよう」という提案をしています。

梅島 次の「きちんと食ベル」については、川島先生に「簡単にできる理想的な朝ご飯を教えてください」という質問が寄せられています。

くわばた 「ルルブル」の意味を初めて聞いたときは「当たり前のことやん」と思いましたが、その当たり前ができていない自分に改めて気付くことができました。今後は子どものためにできることをもっと実践して、自分の意見をしっかりと伝える子に育てていきたいと考えています。

川島 子どもたちの生活習慣が大事であることは、数多くの科学的根拠によって実証されています。子育てに迷ったときは、ぜひ「ルルブル」が脳科学でも注目されているのは、脳のエネルギー源となるのはと願っています。



東北大学加齢医学研究所 所長
みやぎっ子 ルルブル推進会議 顧問
川島隆太 教授

かわしま・りゅうた 1959年千葉県生まれ。東北大学大学院医学系研究科修了。東北大学加齢医学研究所講師、東北大学未来科学技術共同研究センター教授などを歴任。2014年から現職。09年から東北大学加齢医学研究所スマートエイジング国際共同研究センター長も務めている。「みやぎっ子ルルブル推進会議」顧問。

子どもは未来を担う 最も大切な財産

梅島 「寝る前の絵本の読み聞かせはどのようになっていますか」という質問もありますが、くわばたさん、いかがですか。

くわばた 3人の子もが持っている本を全部読むと寝るのが遅くなってしまいます。最近では寝る前の読み聞かせをやめているんです。ただ、普段から絵本はたくさん読んであげています。

川島 絵本の読み聞かせは子どもの心を育むことに、読み手の脳にもつながります。そのため、上の子が下の子に読んであげたり、今度はお母さんに聞かせてという役割を交代してみるのも効果的です。子どもが本好きになると、視野が広がります。親子のコミュニケーションも増え、家庭がもっと楽しくなると思います。

梅島 最後に来場の皆さんにメッセージをお願いします。

くわばた 「ルルブル」の意味を初めて聞いたときは「当たり前のことやん」と思いましたが、その当たり前ができていない自分に改めて気付くことができました。今後は子どものためにできることをもっと実践して、自分の意見をしっかりと伝える子に育てていきたいと考えています。

川島 子どもたちの生活習慣が大事であることは、数多くの科学的根拠によって実証されています。子育てに迷ったときは、ぜひ「ルルブル」が脳科学でも注目されているのは、脳のエネルギー源となるのはと願っています。



「ルルブル」とは…
子どもの健やかな成長に必要な「しっかり寝る・きちんと食ベル・よく遊ぶで健やかに伸びる」からとったものです!

脳科学から「ルルブル」を詳しく解説

基調講演 / 川島隆太教授

川島 基本的には、多くの友達と遊ぶことでいいですね。

梅島 「遊ぶ」というのは、川島先生に「室内で遊ぶ、おすすめ遊びを教えてください」という質問が来ます。

川島 基本的には、多くの友達と遊ぶことでいいですね。

川島 子どもたちの生活習慣が大事であることは、数多くの科学的根拠によって実証されています。子育てに迷ったときは、ぜひ「ルルブル」が脳科学でも注目されているのは、脳のエネルギー源となるのはと願っています。

県の子ルルブル出前講座も実施

《ルルブル登録委員紹介》
(株)オイルプランナトリ 常務取締役 星野 豊さん
オイルプランナトリは名取市増田を拠点に産業廃棄物処理業務を行っている会社で、現在約40名の社員が働いています。当社では以前から社員一人一人が働きやすい環境づくりを目指しており、子育て中の社員の育児休暇や時短勤務などもいち早く導入してきました。ルルブルの取り組みについても積極的に実践してもらうため、年4回ある社内研修の中で、県の出前講座も行いました。私たち中小企業にとって最も大切な経営資源は従業員であり、その活力は充実した家庭生活から生まれるのです。今後も新たな活動を上手に取り入れながら企業の発展につなげていきたいと考えています。

星野 豊さん

親の生活習慣が子どもに影響

「よく遊ぶ」については、自然体験が多い子どもは意欲や好奇心が強いことが分かっています。運動と五感の脳の発達には5歳ごろに大人とほぼ一緒になるので、この間にどれだけの経験をさせるかが重要です。また、友達との遊びが多い子どもほど、ルールを守る意識が強く、社会への適応性も高くなっています。

平成28年度 みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体表彰 小学生ルルブルポスターコンクール表彰

「みやぎっ子ルルブルフォーラム」では、右記優良活動団体の表彰と、県内小学校の児童を対象に実施されたポスターコンクールの表彰が行われました。ポスターコンクールは3つのテーマで作品を募集。63校293件の応募の中から厳正な審査を経て入賞した作品のうち、金賞受賞作品をご紹介します。

【テーマ】 しっかり寝ル

《 下学年(1~3年の部) 》
金賞 加美町立新田小学校 3年 岩松 様心 (いしまつらごころ)

《 上学年(4~6年の部) 》
金賞 名取市立愛島小学校 5年 新田 紗璃 (にいたてきり)

【テーマ】 きちんと食ベル

《 下学年(1~3年の部) 》
金賞 石巻市立飯野川小学校 3年 旭 柊 (あさひしゅう)さん

《 上学年(4~6年の部) 》
金賞 多賀城市立天眞小学校 5年 上總 夏希 (かづなつみ)さん

【テーマ】 よく遊ブ

《 下学年(1~3年の部) 》
金賞 大崎市立西古川小学校 3年 横堀 珠己 (よこぼりたまき)さん

《 上学年(4~6年の部) 》
金賞 名取市立愛島小学校 5年 小野寺 香実 (ののこのみ)さん

平成28年度
みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体

保育所	大崎市松山子育て支援総合施設あおぞら園
幼稚園	気仙沼市立大谷幼稚園
部門	第二光の子保育園 仙台市上野山保育所
小学校	仙台市立八幡小学校
中学校	仙台市立六郷小学校 大河原町立大河原南小学校 大和町立落合小学校 丸森町立筆甫小学校 大郷町立大郷小学校 女川町立女川小学校 登米市立米山東小学校 加美町立新田小学校 栗原市立玉沢小学校 南三陸町立入谷小学校 南三陸町立足名小学校 仙台市立六郷中学校 気仙沼市立唐桑中学校